



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

2016年9月20日
PRESS RELEASE

江戸時代にタイムスリップし和装で日本文化を楽しむ縁日「東京江戸ウィーク 2016」 2016/9/22(木祝)-25(日)上野恩賜公園 噴水前広場にて開催 日本初公開!!「変身歌舞伎」と「中村獅童」24(土)ゲスト出演のご案内

東京江戸ウィーク実行委員会(東京都港区 実行委員長:橋本芽空/はしもとがく)は、「あたらしい日本の文化、和装週間はじめます。」をビジョンに、真の日本文化を世界に発信するプロジェクト「東京江戸ウィーク」の第一弾の取り組みとして、2016年9月22日(木祝)～25日(日)に東京・上野恩賜公園を和装の人で埋め尽くす、日本文化体験型のイベントを開催いたします。見どころの追加情報と共に概要をご案内いたします。

期間中、開会式を皮切りに様々なコンテンツをご用意しております。ラスベガスに続き日本初公開の「変身歌舞伎」が無料で体験いただける他、これまでにない完全キャッシュレスの会場では「江戸通貨」を発行し、和装・工芸・食のブースでのお買い物や伝統工芸のワークショップ、浴衣のレンタルなど、江戸時代にタイムスリップしたかのような空間を演出いたします。24日(土)17:00からは、東京江戸ウィークに賛同する中村獅童さんがゲストとして出演予定です。



24日(土)にゲスト出演の中村獅童氏

22日(木)11:00からは開会式とプレスツアーを予定しております。プレスおよび関係者様はエントランスゲート左の受付ブースにお越しください。各イベントごとのご取材の受付はイベント開始30分前より受付いたします。ご取材の場合は事前のご予約をお願いいたします。



日本初公開の変身歌舞伎 無料体験

「変身歌舞伎」は、歌舞伎独特の化粧法である「隈取」と、NTTの研究所が研究開発している人工知能・メディア処理などの先端ICT技術を融合した インタラクティブ展示です。本展示の内容は2016年5月にラスベガスで行われた歌舞伎公演「KABUKI LION 獅子王」の劇場前にて行われ、好評を博したものです。東京江戸ウィークでの展示は国内では初公開であり、無料で体験できます。

※詳細はNTT様のプレスリリースをご参照ください。<http://www.ntt.co.jp/news2016/1609/pdf/160920a.pdf>



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

2016年9月20日
PRESS RELEASE

■東京江戸ウィークの見どころ

トップシェフ3人による唐揚げ、味噌汁＆おにぎり対決

江戸時代から人気の唐揚げ、味噌汁、おにぎりを、東京美食のフレンチの坂井宏行氏、日本料理の笠原将弘氏、四川料理の陳建一氏が、東京江戸ウィークオリジナルレシピを考案し、会場で対決します。9/22(木)14:00～シェフ対談を開催します。



笠原将弘氏



坂井宏行氏



陳建一氏



【ゲスト】服部幸應氏

持ち帰れる浴衣レンタル・着付け

三松、鈴乃屋、きものやまと、さが美の和装専門店の大手4社が初めて連携し、会場内で男女の浴衣レンタルや販売を行います。5000円(税別)には「着付け・浴衣」が、8000円(税別)には「着付け・浴衣・帯・下駄」が含まれ、気に入れば持ち帰ることも可能です。(※さが美は販売のみ)

和婚人前式 SUPPORTED BY ゼクシィ

2016年9月24日(土)11:00より、事前に公募したカップルの和婚人前式を会場内ステージで執り行い来場者で祝福。ゼクシィのサポートにより、日本の伝統的な和婚にオリジナル感を取り入れた人前式が実現します。

田中翼アンティーク着物展

会期中、公園内の上野精養軒にて、世界的に評価されている田中翼氏のコレクションしたアンティーク着物を展示します。田中翼独自の感性でコーディネートし、時代の空気を孕んだ魅力的なアンティーク着物は必見です。



あきゆかたなど各種ショー

東京江戸ウィークが提案する襟や足袋をあわせ秋まで浴衣を楽しむ「あきゆかた」のほか、舞妓・芸者、殺陣(たて)などの各種ショーを開催。最終日には「ミスゆかた&ミスターゆかた」を決定します。

完全キャッシュレスで「江戸通貨」発行

2016年の東京江戸ウィーク限定で500両コイン、1000両紙幣、100両紙幣を発行し、他に類を見ない完全キャッシュレスイベントを実現。コイン通貨引換券を前売り発売中です。

※両＝円



100両紙幣
(100円相当)



1000両紙幣
(1000円相当)



500両コイン
(500円相当)

※画像はイメージです。

会場、公園内での和装特典

会場内の「和装特典ブース」に和装でご来場の方には毎日先着順で、オリジナル商品、チケット、ドリンクなどの特典をご用意しているほか、上野公園内の上野東照宮、上野動物園、旧岩崎邸庭園、パークス上野、上野グリーンサロン、スターバックス、上野の森パークサイドカフェ、韻松亭、新鷺亭でもオリジナル冷やし綿棒、ポストカード、お饅頭などを先着でプレゼントします。

池坊による撮影スポット

和装のみなさまに写真撮影をお楽しみいただけるよう、池坊による移動和室を利用した「池坊と和の空間」を演出します。

飲みながら書道を楽しむ大人のワークショップ

代表 島崎加奈子氏プロデュースの和装で楽しむ『おおぞら書道』を9月23日・24日に実施。和装で日本酒を飲みながらうちわに書道をして楽しむ大人のワークショップ。紫優さん、高尾綵舟さん2名の美人書道家が書道を教えてくれます。



島崎加奈子氏



紫優氏



高尾綵舟氏



書道イメージ

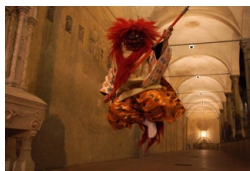
*2016年9月20日時点の予定であり予告なく変更になる可能性があります。ご了承ください。



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

2016年9月20日
PRESS RELEASE

■主な出展リスト



武楽座



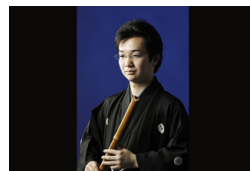
Dur moll(ドゥアモール)



GEN(Dur mollプロデューサー・ゲン)



江戸消防記念会 第五区



菊地 河山



三遊亭 楽天



山口 ひろし



一般社団法人日本和裁士会(お仕立て処ういの)



大塚呉服店



きものやまと



さが美



Shi bun no San



時代布と時代衣裳 池田



鈴乃屋



トリエ



ハクビ総合学院



三松



JTBパブリッシング



浅草とんぼ玉工房



一般社団法人 日本伝統工芸つまみ細工協会



卯三郎こけし



江戸monoStyle



江戸切子・江戸切子協同組合



きものでかける



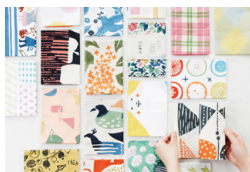
サムライスタジオ



第8回世界盆栽大会 in さいたま
The 8th WORLD BONSAI CONVENTION, SAITAMA CITY



つまみ堂



にじゅうら



兵左衛門



二葉苑



和なり屋



グリーングリーン



ネイルクイック



赤坂 有職



上野精養軒



賛否両論



下町の地酒屋

山内屋(日暮里) 丸千柿沼商店(上野)
甲子屋(神保町) 宇田川商店(小松川)



ダイナック



登利平

(順不同)



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

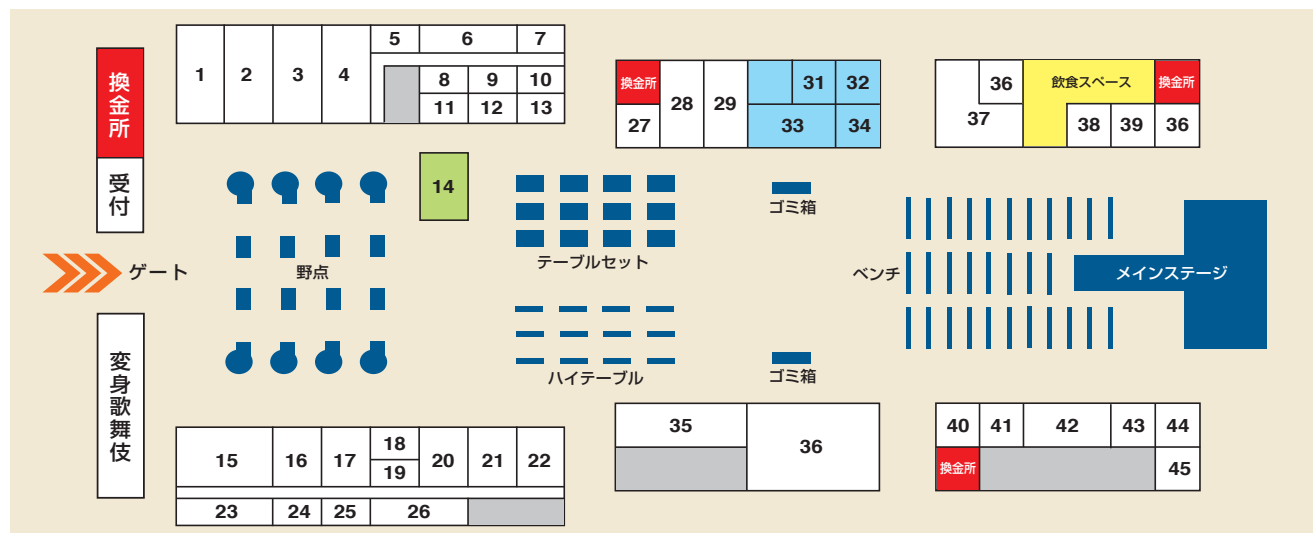
2016年9月20日
PRESS RELEASE

■メイン会場ステージ スケジュール表

*9/20時点の予定で変更の可能性がございます。ご了承ください。

	9/22(祝・木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)
11:00	開会式 開会挨拶 鏡割り 木遣り 武楽座	Dur moll	ゼクシィ和婚人前式	Dur moll 落語
12:00	高瀬道場「殺陣ショー」 AUN&HIDE	落語(笑福亭和光)	Dur moll 落語(桂夏丸)	和楽器ユニット 高瀬道場
13:00	あきゆかたショー 高瀬道場	あきゆかたショー 武楽座	あきゆかたショー 武楽座 落語(桂夏丸)	あきゆかたショー 武楽座
14:00	3トップ シェフ対談 (笠原将弘・坂井宏行・陳建一+服部幸應氏)、武楽座	和楽器ユニット 落語(笑福亭和光)	和楽器ユニット 落語(桂夏丸)	「ゆかたで五七五」 堀本裕樹(俳人)+藤田三保子(女優)+高橋久美子(作家、作詞家)
15:00	舞妓、芸者ショー 落語(三遊亭楽天)	舞妓、芸者ショー	舞妓、芸者ショー(第1部) 落語(桂夏丸)	ミスゆかた、ミスターゆかた コンテスト 舞妓、芸者ショー
16:00	高瀬道場 AUN&HIDE	和楽器ユニット 落語(笑福亭和光)	高瀬道場 舞妓、芸者ショー(第2部)	閉会式 高瀬道場 和装でシャンソン 和楽器ユニット 武楽座
17:00	落語(三遊亭楽天) 武楽座	Dur moll	中村獅童(東京江戸ウィークゲスト) 武楽座	
18:00	Dur moll	武楽座 落語(笑福亭和光)	Dur moll 高瀬道場	
19:00	落語(三遊亭楽天) 武楽座	和楽器ユニット	和楽器ユニット 落語(桂夏丸)	

■会場図



和装・工芸

- 鈴乃屋
- やまと
- 三松
- さが美
- 江戸 mono Style
- 兵左衛門
- 日本和裁士会
- 武楽座 Samurai Gallery
- つまみ細工協会
- 浅草とんぼ玉工房
- ネイルクイック
- つまみ堂
- グリーングリーン
- 池坊と和の空間
- 東京江戸ウィーク
おとなバー ※食のブース
- 江戸切子共同組合
- にじゆら
- 卯三郎こけし
- 二葉苑
- Shi bun no San
- 時代布と時代衣装 池田
- トリエ
- 第8回世界盆栽大会inさいたま
- JTBパブリッシング
- 和なり屋
- 大塚呉服店
- あおぞら書道
- サムライスタジオ
- ハクビ
- 東京江戸ウィーク
- ドリンク販売
- 和装特典受渡し所
- 東京江戸ウィーク
あきゆかたコーナー
- 賞品抽選申込み所

食

- 東京美食(唐揚げ・味噌汁・おにぎり)
- ダイナック
(江戸風味焼きそば・焼酎・生ビール)
- 下町の地酒屋
- 池坊・和三味
- 赤坂有職(いなりずし)
- 登利平(弁当)
- 上野精養軒(ハヤシライス)
- 茶屋花冠(江戸かき氷)
- 武楽茶屋
- ハラコジャパン
- 富士宮やきそば

*2016年9月20日時点の予定であり予告なく変更になる可能性がございます。ご了承ください。



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

2016年9月20日
PRESS RELEASE

■「東京江戸ウィーク 2016」開会式

場所：上野恩賜公園 噴水前広場
(エントランスゲート左の受付にお越しください。)

日時：2016年9月22日(木祝) 11:00-13:00

登壇：台東区長 服部征夫氏、上野観光連盟、
ミス日本酒 安藤裕美氏、実行委員長 橋本芽空

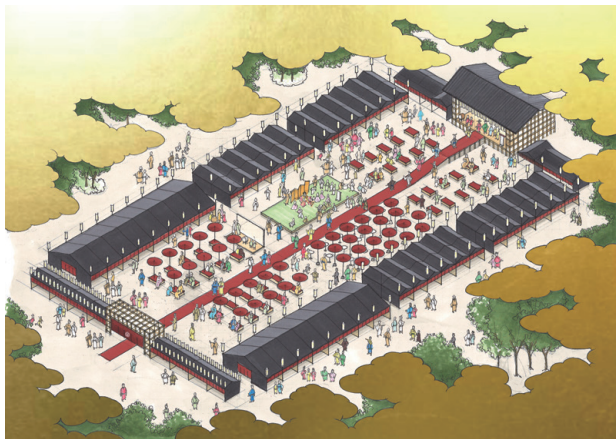
<タイムスケジュール>

10:30 受付

11:00 開会挨拶、鏡割り、木遣り、武楽座
高瀬道場「殺陣ショー」、AUN&HIDE

※鏡割りの後にプレスツアーを予定しております。

※13:00からはあきゆかたショー、14:00からはトップシェフ対談を予定しております。



『赤と黒』

メイン会場は暖簾、提灯、番傘といった日本の伝統的なアイテムを使って江戸の街並みの様な雰囲気を作りたいと考えた。エントランスゲートの暖簾をくぐって中に入ると、中央ステージに向かう70メートルの花道を中心に周囲を飲食、展示、体験ブースが取り囲む。全ブースの軒先には暖簾を取り付け各テントの柱ごとにはスタンド型提灯を配置していった。広場スペースには、特注高さの番傘をオブジェのように点在させ、また、畳敷きの多目的エリアを設けるなど随所に日本の要素を織り交ぜている。全体のカラースキームを日本の漆の色である赤と黒で構成していき、最後に主役である浴衣姿の人々が彩りを加えることで完成する、従来のイベントスペースにはない賑やかで艶やかな空間を目指した。

橋本夕紀夫デザインスタジオ
橋本 夕紀夫

「あたらしい日本の文化、和装週間はじめます。」

2016年9月22日(祝)から25日(日)の4日間、上野恩賜公園にて「東京江戸ウィーク2016」が開催される。「和装で日本文化を楽しむ世界最大の縁日」と銘打たれたこのイベントは、江戸時代にタイムスリップしたかのような空間の中で、日本の誇るべき文化や技術など価値ある財産を次世代へつなごうとするもの。

江戸の町並みが再現されるメイン会場には、日本の食文化が気軽に楽しめる飲食店ブースや、和装や工芸品を見て触れて体験できる和装芸芸ブースのほか、ステージやランウェイが設けられ、和装ウェディングや和装スタイルのファッションショー、木遣りの実演、和楽器ユニットの演奏など多彩なイベントが繰り広げられる。また、会期中は着物&浴衣のレンタルスポットが設けられ、来場者に和装でブース巡りや公園内の散策を楽しむ機会が提供される。なお、東京江戸ウィークは、東京都内で拠点を随時拡大していき、2019年には国内主要都市で、オリンピックパラリンピックが開催される2020年には、全国主要都市で訪日外国人が日本の文化を体感する一週間。そして2021年以降は世界主要都市での開催を目指している。

東京江戸ウィーク実行委員長
橋本 芽空



【東京江戸ウィークオリジナル家紋】

京源 波戸場承龍氏による東京江戸ウィークオリジナル家紋は、五大家紋である、鷹の羽の輪に片喰、木瓜、藤を組合せ桐に見立て、花びらが七枚、五枚、葉が三枚で『七五三』になるデザインです。様々な人々が江戸に集まる様を表現しています。



<東京江戸ウィーク実行委員長> 橋本芽空(はしもとがく)

1969年生まれ。1991年、専門商社に入社。1998年、貿易商社を設立後、アパレル、スポーツ衣料・サーフ・フットサル分野で取引を拡大し、卸販売、直営店を展開。2003年、ブラジルのアパレルブランドの日本展開を開始し、2006年よりブラジルデザイナーズファッション協会顧問となる。2008年に日本ブラジル 修好100周年幹事会社、外務省日伯交流年実行委員会幹事会社に就任し、2010年よりコンサルタント業務を拡大。2014年9月に日本文化を国内外に発信するプロジェクト「東京江戸ウィーク」を立ち上げ現在にいたる。

主催：東京江戸ウィーク実行委員会 特別協力：ハクピ京都市きの学院

*2016年9月20日時点の予定であり予告なく変更になる可能性があります。ご了承ください。

【開会式出席、取材に関するお問い合わせ先】

広報：鈴江恵子、安藤命(東京江戸ウィーク)
TEL: 080-6390-8284 MAIL: info@edoweeek.jp
広報：紙谷知子(株式会社USPジャパン)
TEL: 03-3235-0029 MAIL: kamiya@usp.co.jp

【イベント・運営に関するお問い合わせ先】

東京江戸ウィーク実行委員会 担当：橋本芽空
TEL: 03-6273-2439 FAX: 03-3354-5120 MAIL: info@edoweeek.jp
HP: http://www.edoweeek.com
〒160-0022東京都新宿区新宿2-2-10 サニープラザ新宿御苑403 東京江戸ウィーク事務局